

国際シンポジウム

2015年5月19日

漱石の現代性を語る—歿後100年、生誕150年を前に—

International Symposium

Discussing the Modernity of Sōseki:

100 Years After His Death and 150 Years Before His Birth

＜総合司会＞ 鳥羽耕史（早稲田大学文学学術院教授）

開会の挨拶 越川房子（早稲田大学文学学術院長）

第1部 漱石へのアプローチ

漱石とロシアの世紀末文学—「それから」の周辺— 源貴志（早稲田大学文学学術院教授）

漱石の科学への関心 小山慶太（早稲田大学社会科学総合学術院教授）

第2部 国際シンポジウム 「明暗」の言語宇宙

「明暗」における会話の勾配 エマニュエル・ロズラン（フランス・国立東洋言語文化大学教授）

定住者と、落ちていく者と —「明暗」における小林登場の意味— 朴裕河（韓国・世宗大学校教授）

気配と遭遇 蜂飼耳（詩人）

「探りを入れること」—『明暗』の書き出しから— 堀江敏幸（作家・早稲田大学文学学術院教授）

パネルディスカッション

＜パネリスト＞ エマニュエル・ロズラン／朴裕河／堀江敏幸／蜂飼耳／源貴志／小山慶太

＜司会＞ 中島国彦（早稲田大学文学学術院教授）

閉会の挨拶 益田朋幸（早稲田大学総合人文科学研究センター所長）

＜国際シンポジウムの様子＞



開会の挨拶 越川房子（文学学術院長）



第1部 漱石へのアプローチ



第2部「明暗」の言語宇宙



総合司会 鳥羽耕史（本学教授）



本シンポジウムコーディネーター
中島国彦（本学教授）



閉会の挨拶 益田朋幸（総合人文科学研究センター所長）



第2部：パネルディスカッション

◆ 講演者の方々 ◆



源 貴志（本学教授）



小山慶太（本学教授）



エマニュエル・ロズラン（国立東洋言語文化大学教授）



朴 裕河（世宗大学教授）



堀江敏幸（作家・本学教授）



蜂飼 耳（詩人）